

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 2021-2022



ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2720地区
 2021-2022年度ガバナー

大森 克磨

OMORI KATSUMA

ウクライナ地域における人道的危機について

ウクライナ地域での戦闘が続いております。355万人以上が国外に避難したとされ、人道的危機は拡大の一途となっております。日本国内の各地区も続々支援を開始しており、義援金の寄付だけでなく様々な形の支援を行っておりますが、支援の必要性は長期に亘ることが予測されます。当地区におきましても、遠からずウクライナからの熊本県・大分県への避難民の保護に対応しなければならない時が来るかと思われまます。各ロータリアンや各クラブの支援をお願い申し上げます。

会長エレクト研修セミナー

3月12日13時より、会長エレクト研修セミナー(PETS)が開催されました。残念ながら、オンラインとなりましたが、堀川貴史ガバナーエレクト、瀧崎研修リーダー、研修委員会の皆様の入念なご準備により、大変クオリティの高い、素晴らしい研修セミナーでした。去年と異なって、グループディスカッションも行われ、順次参加させて頂きましたが、会長エレクトの皆様はどなたも大変真剣で、次年度への意気込みを強く感じました。

次年度が実りある年度となることを、心より祈念致しております。

写真は、発信現場を撮影しております。オンラインミーティングのノウハウも、ハイレベルに進化していることを感じます。



米山記念奨学生修了式

3月19日(大分会場)、20日(熊本会場)と、米山記念奨学生の終了式が開催されました。

大半が一年前に私も面接をした学生さんでありました。

今後どうするかについては、母国に帰る方、日本で就職される方など様々でしたが、格段に日本語が上達していること、そしてロータリー活動へ理解がかなり深まっていることを感じました。

カウンセラーの皆様、スポンサークラブの皆様、奨学生を支援頂き、心より感謝致します。



年度終盤に向けての、目標(特に会員増強)の進捗状況が気になる時期となりました。仮に、現状、厳しくても、まだまだ、3か月あります。残された期間、どう、行動するのか? やれることは何なのか? ソフトバンクの孫正義さん風に「脳みそがちぎれる」位考えて、地区チームがベクトルを合わせ、スクラム組んで行動に移して行きましょう!! 春爛漫です。スプリングに因んで、心弾むような、ワクワク感満載の第四四半期を祈念しています。

ロータリー日本100年史の100人のロータリアン、お読みになりましたでしょうか? ロータリアンの中のロータリアンともいべきロータリアンのお人となり、ロータリーに対する情熱、諸々のエピソードに触れ、これらの先人やそれぞれの地域、クラブでも、ロータリーを愛し活動された先人たちの歴史があって、私たちが、今、ロータリーを思う存分享受できる環境があるのだと感謝の気持ちで胸が熱くなってきました。日本の100人以外にも、ノーベル賞受賞者、各国財界人・文化人、35代ケネディ米大統領を含む多くの各国首脳など、一度は、お名前を聞いた方々もお出でなのは、皆さんご承知の通りです。正にロータリーは、人材の宝庫だとわかります。そんな方々と、例会で接点を持てたら、どんな会話をするのか。どんなロータリー談をお聞かせいただけるのか。などと考えてしまいました。現実の接点の中でも、尊敬してやまない素晴らしいロータリアンがたくさんお出でです。そんな皆様と同じ空間と時間を共有して交流や意見交換ができ、自己成長に繋がられるのもロータリークラブの大きな魅力です。自己成長から事業、業界の向上へ、ひいては社会の発展へと。それも、クラブ、地域、地区、国を超えての接点です。胸襟を開いて、自ら行動すると大きなチャンス、気付き、学びがあります。様々な機会を捉えて、交流しないのは勿体ないし、将来の行くべき道と目指すべき人とモデリングしないのは勿体ないと素直に思うと同時に、これらの方々接点からの交流はロータリークラブでの宝物だと感じています。そんな魅力を楽しんでいる私たちが、それぞれが感じるロータリーの魅力をそれぞれのことばで、熱く、どんな環境であれ、他人任せにしないで数多の方々にもっともっと熱心に話していければ、いや、話さないといけない!と感じています。

さて、国立社会保障・人口問題研究所による2045年の推計人口を見ると、
 全国 2015年 127,094,745人 2045年 106,421,185人 (83.7%)
 秋田県 2015年 1,023,119人 2045年 601,649人 (58.8%)最大減少県

地方においては、人と同じく、本社の県外流出が起きているとの話も聞きます。人口が減るということは、入会対象者の数にも、企業数にも大きな影響が出ると容易に想像できます。今、外的環境がコロナで厳しいのですが、今後、コロナが収束しても、人口問題、後継者問題、企業数問題で、私たちに更なる厳しさが襲ってきます。これからの外的環境はいつか戻るではなく、厳しくなる一方と退路を断って、今まで以上に皆で、もっともっと真剣に増強に向き合うそんな時だとこのコロナが教えてくれたのかも知れません。

国際協議会でジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトより2022-23年度RIテーマ「イマジン ロータリー」が発表され、次年度の動きも活発化して、現・次年度とがリレーゾーンに入ってきました。今年度のソフトランディングでしょうか。しかし、トップスピードでのバトンリレーが理想です。

さあ、年度末まで良いイメージをしながら、勿論「目標達成」のシーンをはっきりとビジュアライズして、目標達成の為に、それぞれが感じるロータリーの魅力を、「ロータリークラブにいて、素晴らしい経験を、素晴らしい仲間を、素晴らしい思い出を、素晴らしい学びを 得たこと」そんなロータリーの魅力を是非、ご自身のことばで熱く数多の皆さまに、また、新会員へも語りましょう。

増強は、高邁なロータリー思想の継承と私たちが享受している素晴らしい環境を次世代に生成発展させ伝え残す最も大切な基本中の基本だと考えます。

「やらなかったのか? 物理的にできなかったのか?」自問自答しながら。さあ行動だ!

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 石黒 秀司(郡山RC)

Contents

- ガバナーメッセージ01
- コーディネーターNEWS02~03
- 今月の予定04
- 入退会者のお知らせ04
- 出席報告05

- RIテーマ..... 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
- 地区スローガン... 「ロータリーのパワーは親睦が生みだす! あらゆる場面を親睦の機会に! ~話しかけよう~
- 地区ビジョン..... 「若者と親しみ、ロータリーを繋ごう。」



Rotary
Region 1 & 2 & 3

ロータリー
NEWS

2022年4月号 No.2

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

就任前にエバンストンで研修がありました。財団のセッションは当然ですが、同行したRC, RPICと共に毎日合同セッションがありました。即ち国際ロータリーは財団と共にチームでロータリーを推進することを目指していることに、6月末の任期終了を前に強く頷いています。今日は財団に拘った5年余りを三つの質問形式でお答えする事に致します。

＜第1の問＞：「ロータリー財団と申しますと『寄付ですか』と返ってきます。」何故そんなイメージが出来上がったのでしょうか。

＜私の答え＞：ロータリー財団は、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。この「自発的な寄付のみ」という部分について、「積極的に」とは書いていないから自分から特別な感情が生まれない限りは寄付をしないでも大丈夫だと考える人が、我が日本には多いことがわかりました。そのため、寄付をお願いすると「また寄付の話だ」と感じる会員が多いような印象がありました。

＜第2の問＞：PHS (ポール・ハリス・ソサエティー) に入会するにはどうするの。

＜私の答え＞：My ROTARYから簡単に入会できます。一つアドバイスですが、多くのPHS会員が、次年度以降の寄付を忘れてしまうことがあります。そこで私も忘れ易いので自動定期寄付を利用しています。この場合、日本円で寄付になりますので毎月変わるロータリーレートにご注意下さい。そのロータリー年度に該当の寄付が1,000ドル以上であれば良いのです。この自動定期寄付は(毎年・毎四半期・毎月)と自由に設定できます。ユニセフのマンスリーサポートは毎日100円からでした。PHSは毎日300円程度で「世界で良いことをしよう」と始められたロータリー財団を通じて、世界各地でサポートを待ち望んでいる人々への支援が出来るのです。

＜第3の問＞：ファンドレイジング(寄付推進)は何故難しいのか。

＜私の答え＞：例えば、年次基金(シェア)への寄付は地区の3年後の活動資金になるので、少ないと3年後の財源が少なくなります。地区の活動を十分に支えるためにも寄付推進は大切なことですが、クラブにとっては地区の資金の状況を直接実感することがあまり多くなく、この辺のバランスを取る重要性を感じた2年9ヶ月でした。補助金活動やDDFの寄贈など、地区から会員のみなさんへ情報を伝える際に、さらにわかりやすい伝達を心がけていただくことも、寄付推進の成功につながる一つと思います。

最後に毎年、日本の「年次基金寄付ゼロクラブ0」を達成し、継続できましたことを心から感謝御礼申し上げます。今年度も残すところ3ヶ月と少しです。今年もお願いします。

4月23～24日PHS認証式が札幌市で開催されます。札幌でお会いしましょう。

第1地域 RRFC 羽部 大仁(札幌南RC)

今月の予定

◆4月 2日(土) 【午後】地区研・管理運営部門別協議会(オンライン:パレア)

◆4月 3日(日) 【午前】地区研修・協議会本会議(オンライン:NTT)

【午後】幹事部会(ハイブリッド:パレア)

◆4月 9日(土) IM(熊本第1G)

◆4月10日(日) 【午後】地区研・国際奉仕部門別協議会(オンライン:パレア)

◆4月15日(金) 肥後大津RC50周年

◆4月17日(日) 地区研・会員増強部門別協議会(オンライン:四方会員事務所)

【午前】米山カウンセラー研修(大分)(ハイブリッド・ホルトホール大分)

◆4月23日(土) 【午前】地区研・米山記念奨学会部門別協議会(ハイブリッド・ホルトホール大分)

【午後】地区研・社会奉仕・公共イメージ部門別協議会(オンライン:パレア)

【午前】米山カウンセラー研修(熊本)(ハイブリッド:パレア)

◆4月24日(日) 【午前】地区研・米山記念奨学会部門別協議会(ハイブリッド:パレア)

【午後】地区研・ロータリー財団部門別協議会(オンライン:パレア)

入退会者のお知らせ 2022年3月18日現在

入会者 新会員のご紹介をいたします

クラブ名	氏名	職業分類	推薦者
荒尾	中嶋 通宏	信用金庫	清田 裕幸
玖珠	栗林 俊行	介護施設	-
宇佐	貞永 憲佑	弁護士	藤本 博和
大分東	柏木 義孝	機械器具設置業	佐藤 佳郁
大分1985	福田 恭司	ITサービス	高橋 道成

退会者

クラブ名	氏名	職業分類
熊本	上田 祐規	高等学校
荒尾	山元 康博	信用金庫
玉名中央	多田 視範	旅館業
熊本南	吉本 栄一	自動車小売
熊本南	新田 義正	建築
八代南	西田 龍一	タクシー業
中津中央	山本 博史	信用金庫
別府東	一力 秀次	介護福祉サービス

2022年2月 例会出席報告

グループ	クラブ名	例会数	ホームクラブ出席率 (%)	ホーム通算出席率 (%)	会員数				
					年初(7/1)	当月末	入会者 本年度	退会者 本年度	増減 本年度
熊本第一	山鹿	0	0.00	59.52	14	14	0	0	0
	玉名	0	0.00	60.04	49	49	0	0	0
	荒尾	0	0.00	65.27	32	43	11	0	11
	玉名中央	0	0.00	65.76	15	14	0	1	-1
	(4RC)		0.00	62.64	110	120	11	1	10
熊本第二	阿蘇	0	0.00	74.63	35	34	1	2	-1
	肥後大津	0	0.00	56.29	32	34	2	0	2
	菊池	3	59.72	69.51	19	27	9	1	8
	肥後小国	0	0.00	61.99	13	14	1	0	1
	熊本菊南	3	66.67	80.33	15	17	2	0	2
	熊本'05福祉	0	0.00	57.45	13	13	0	0	0
	熊本りんどう	0	0.00	57.79	19	19	1	1	0
(7RC)		62.60	66.38	146	158	16	4	12	
熊本第三	熊本	0	0.00	79.55	85	95	13	3	10
	熊本東	4	79.08	77.53	39	39	1	1	0
	熊本北	2	80.00	83.00	5	5	0	0	0
	熊本東南	3	58.12	67.94	44	43	3	4	-1
	熊本城東	2	82.26	76.48	31	32	1	0	1
	熊本グリーン	0	0.00	64.72	22	22	1	1	0
	熊本平成	3	59.42	57.97	23	23	0	0	0
	熊本水前寺公園	0	0.00	57.64	12	12	0	0	0
(8RC)		70.32	73.40	261	271	19	9	10	
熊本第四	熊本南	0	0.00	71.85	62	62	2	2	0
	熊本江南	0	0.00	70.02	54	57	6	3	3
	熊本西南	3	81.11	86.87	30	30	0	0	0
	熊本西	2	100.00	100.00	7	9	2	0	2
	熊本中央	0	0.00	94.75	27	27	0	0	0
	熊本西稜	3	60.61	70.44	24	22	0	2	-2
(6RC)		74.56	77.46	204	207	10	7	3	
熊本第五	八代	3	100.00	97.24	76	77	1	0	1
	八代北	0	0.00	65.06	21	22	1	0	1
	八代南	0	0.00	57.56	43	48	6	1	5
	宇土	0	0.00	64.29	14	14	0	0	0
	八代東	0	0.00	64.51	43	42	0	1	-1
	宇城	0	0.00	71.64	15	14	0	1	-1
	(6RC)		100.00	80.42	212	217	8	3	5
熊本第六	人吉	0	0.00	69.33	49	52	3	0	3
	水俣	4	85.42	79.83	22	25	4	1	3
	多良木	0	0.00	91.88	19	19	1	1	0
	芦北	0	0.00	90.13	25	25	0	0	0
	人吉中央	0	0.00	71.07	32	35	5	2	3
	(5RC)		85.42	76.19	147	156	13	4	9
熊本第七	天草	0	0.00	74.13	45	47	3	1	2
	牛深	0	0.00	79.45	19	18	0	1	-1
	西天草	0	0.00	73.87	24	24	2	2	0
	天草中央	0	0.00	77.72	44	44	0	0	0
	天草パルライン	0	0.00	63.11	18	17	0	1	-1
	(5RC)		0.00	74.02	150	150	5	5	0
熊本41RC計		78.09	74.14	1,230	1,279	82	33	49	

グループ	クラブ名	例会数	ホームクラブ出席率 (%)	ホーム通算出席率 (%)	会員数				
					年初(7/1)	当月末	入会者 本年度	退会者 本年度	増減 本年度
大分第一	中津	0	0.00	82.38	52	50	1	3	-2
	日田	0	0.00	86.97	57	58	1	0	1
	中津中央	0	0.00	83.78	18	19	1	0	1
	日田中央	0	0.00	91.72	33	35	3	1	2
	玖珠	0	0.00	73.33	15	15	0	0	0
	中津平成	0	0.00	69.40	22	23	1	0	1
(6RC)		0.00	84.59	197	200	7	4	3	
大分第二	豊後高田	0	0.00	95.80	40	39	0	1	-1
	宇佐	0	0.00	77.00	31	30	0	1	-1
	杵築	2	84.21	86.73	21	22	1	0	1
	杵築one heart衛星	2	68.75	69.79	8	8	0	0	0
	くにさき	0	0.00	67.50	15	15	0	0	0
	宇佐八幡	0	0.00	78.54	31	30	0	1	-1
	宇佐2001	0	0.00	83.50	27	27	3	3	0
	(6RC+1衛星C)		79.63	83.02	173	171	4	6	-2
大分第三	別府	0	0.00	81.90	37	40	5	2	3
	別府北	0	0.00	71.28	35	37	2	0	2
	別府東	0	0.00	64.09	44	42	0	2	-2
	日出	2	84.62	79.13	15	14	0	1	-1
	別府中央	1	64.29	69.82	20	19	0	1	-1
	湯布院	0	0.00	60.18	13	13	1	1	0
	(6RC)		77.50	72.15	164	165	8	7	1
大分第四	大分	0	0.00	78.63	48	52	6	2	4
	大分東	0	0.00	80.32	36	36	1	1	0
	大分臨海	0	0.00	81.62	37	43	6	0	6
	大分南	3	81.82	73.88	31	31	1	1	0
	大分中央	0	0.00	61.30	80	76	2	6	-4
	大分1985	2	77.59	78.91	26	29	3	0	3
	大分城西	0	0.00	85.54	28	29	1	0	1
	大分キャピタル	0	0.00	85.41	54	57	3	0	3
	大分キャピタルO101衛星	2	100.00	88.61	0	14	15	1	14
	2720J.O.K.REC	4	82.73	79.88	54	56	5	3	2
(9RC+1衛星C)		82.99	77.96	394	423	43	14	29	
大分第五	竹田	0	0.00	90.54	15	15	0	0	0
	佐伯	0	0.00	70.89	29	30	4	3	1
	臼杵	0	0.00	66.33	35	32	1	4	-3
	津久見	0	0.00	82.16	39	38	0	1	-1
	豊後大野	1	69.23	70.33	13	13	0	0	0
	佐伯MARINE	3	64.29	72.76	24	28	4	0	4
	(6RC)		64.95	75.02	155	156	9	8	1
大分33RC+2衛星C計		79.32	78.73	1,083	1,115	71	39	32	
74RC+2衛星C総計		78.54	76.21	2,313	2,394	153	72	81	

※衛星クラブがあるクラブの「会員数」は衛星クラブの会員数を除いた人数を表記しています。